

日 程	研 究 科	区 分	試 験 科 目
B日程	不動産学研究科	一 般 社 会 人 外国人留学生	建築都市に関する問題

以下の問いにすべて答えなさい。

問 1

現在、世界の先進各国は 5th Generation、「5G」の通信速度の高速化移動通信システムの実用化を最優先課題の一つとして強く進めている。「5G」のような通信システムの進展は、これまで以上に膨大な情報データを「高速」かつ「低遅延」で常時のコミュニケーションを可能にし、通信環境の利便性を飛躍的に高める。今後は「5G」を超え、通信環境はさらに進展して行くだろうし働き方においても強い影響をもたらすだろう。近未来社会では、現在のように決まった時間に決まった場所に集まって仕事をする働き方よりは、利便性の高いビジネスコミュニケーション通信環境によって場所や時間にとらわれない柔軟な働き方が社会全般に一層浸透して行くだろう。

もし上記のような社会になった場合、都市構造やインフラ、不動産価格の分布などに起きる変化とその論拠について、現在のものと比較しながら述べなさい。

問 2

近年、建築物の省エネルギー化が重要視され、様々な対策が取られている。新築の住宅における高断熱ガラスの採用や、既存のオフィスビルでの照明の光源のLED化などはその例である。建築物の省エネルギー化に関して、以下の問いに答えなさい。

- ① 高断熱ガラスの採用と同様の効果のあるその他の対策例を列举しなさい。
- ② 照明の光源のLED化と同様の効果のあるその他の対策例を列举しなさい。
- ③ 建築物の省エネルギー化の観点から、建築物の長寿命化のメリットを説明しなさい。その上で、あなたが①、②で事例を挙げた省エネルギー化対策を進めることと、建築物の長寿命化を両立する上で考慮すべきことを述べなさい。